

# スズキの仲間



スズキ目 ハゼ科

## ゴクラクハゼ

ほほに赤褐色模様

体側に暗色斑

体側に青い斑点



5 ~ 10 cm

在来種

中流~下流

両側回遊魚。流れの緩やかな砂礫底で多く見られます。過去県内の記録は多くありませんでしたが、近年確認例が増えています。

準絶滅危惧

スズキ目 ハゼ科

## マハゼ



15 ~ 25 cm

在来種

中流~河口

体は細長く、体側には暗色斑点があります。腹びれは左右が一つになり、吸盤状となっています。汽水域から中流にかけて分布し、ハゼ釣りの代表種です。

スズキ目 ハゼ科

## ボウスハゼ

丸みのある顔つき  
口は下にある

体側に約10本の暗色横帯がある



8 ~ 15 cm

在来種

上流~中流

両側回遊魚。腹びれは吸盤状で、吸着力が強い。藻類食で、口を石に吸着させ、少しずつ進みながら食べます。流れのある瀬を好みますが、水量の減少など河川環境の変化により生息域を減らしています。

準絶滅危惧

## ハゼ類の腹びれ

ハゼ類の多くは左右の腹びれがくっついて吸盤状になっています。

スズキ目 ハゼ科

## ヌマヨチブ

頭部に白点

胸びれに橙色線



5 ~ 15 cm

在来種

中流~河口

頭部が大きく、体色が薄い場合は体側に数本の暗色縦帯があります。金目川水系では中流から下流にかけてよく見られます。

スズキ目 ハゼ科

## スミウキゴリ

第一背びれの後部に黒い模様がない



8 ~ 15 cm

在来種

中流~下流

北海道~沖縄に分布。河川の下流域や汽水域に生息します。岸部に生えた草や転石などの障害物の下に潜んでおり、食性は肉食性で、昆虫・甲殻類・小魚などの小動物を捕食します。

スズキ目 ハゼ科

## ウキゴリ

第一背びれの後部に黒い模様



8 ~ 15 cm

在来種

中流~下流

ゴリはハゼの仲間のこと。普通のハゼと違い、泳いでいる時が多いので「浮きゴリ」。スミウキゴリと同じところで見られますが、やや上流を好みます。



# スズキの仲間③

スズキ目 ハゼ科

## オオヨシノボリ

胸びれつけ根の上部に暗色斑  
(オスではわかりにくい場合も)



尾びれ基底に暗色帯  
(オスではわかりにくい場合も)

10 ~ 12 cm 在来種 上流~中流

両側回遊魚。比較的大きな川の早瀬に生息し、雑食性で藻類を食べます。金目川では上流域を中心に中流域まで広く見られます。

**準絶滅危惧**

スズキ目 ハゼ科

## シマヨシノボリ

ほほにミミズ状の赤色模様

体側に数本の暗色の斜め横帯



6 ~ 10 cm 在来種 中流~下流

両側回遊魚。ヨシノボリの仲間では最も多く見られ、雑食性で藻類や小型の水生昆虫を主に食べます。吸盤状の腹びれで川底の石や護岸に張り付き、数メートルの落差も乗り越えます。

スズキ目 ハゼ科

## ルリヨシノボリ

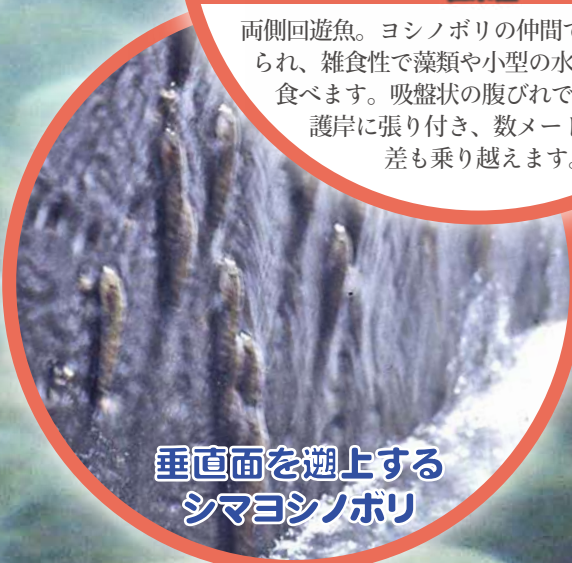
ほほと体側にルリ色の斑点



8 ~ 12 cm 在来種 上流

ほほと体側にルリ色の斑点があります。尾びれの付け根には太い「ハ」の字斑があります。オスの第一背びれはメスより長く伸び、成熟したメスの腹は白色です。腹びれは吸盤状です。

**準絶滅危惧**



垂直面を遡上する  
シマヨシノボリ

## コラハ

分類が整理されていない  
トウヨシノボリの仲間



過去にトウヨシノボリと呼ばれたものうち、シマヒレヨシノボリ、トウカイヨシノボリ、クロダハゼ、ビワヨシノボリが区別され、それ以外のものが新たに「トウヨシノボリ」となりました。現在、県内にはクロダハゼとトウヨシノボリが生息していますが、金目川は、今後精査が必要です。

スズキ目  
タイワンジヨウ科

## カムルチー (ライキョ)



稚魚は黄色



40 ~ 70 cm 国内外来種 中流~下流

体は黒みが強く、体側に2列の斑紋があります。えら呼吸と空気呼吸(水面に口を出す)を行います。産卵後、親魚の周りを仔稚魚が群れて泳ぎます。

### 金目川で記録があるその他のスズキの仲間

スズキ・コトヒキ・シマイサキ・ユゴイ・ギンガメアジ・クロメジナ・ミナミハゼ・クロミナミハゼ・ミミズハゼ・ヒナハゼ・ヒメハゼ・アシシロハゼ・マゴチ

# その他魚類

ボラ目 ボラ科

## ボラ



35 ~ 60 cm 在来種 下流・河口

体は青みがかった銀色で、胸びれは高い位置にあり、その付け根に青色の斑紋があります。成魚は内湾に生息し、外海で産卵します。幼魚は沿岸域から汽水域、川に遡上して成長。川で見られるのは幼魚や未成年魚で、群れをなしています。

ウナギ目 ウナギ科

## ニホンウナギ

背びれと臀びれの基底は長く、尾びれにつながる



腹びれがない  
皮膚はヌルヌルしている

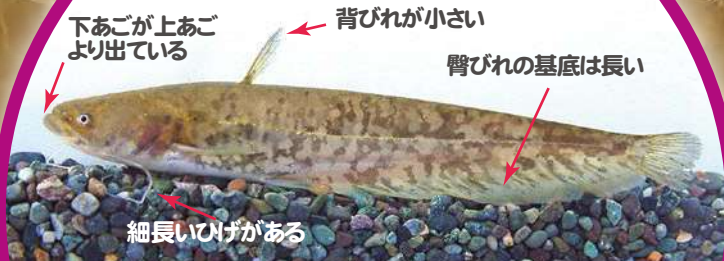
50 ~ 100 cm 在来種 中流～下流

産卵のために降河する回遊魚。夜行性で、魚類、エビ類などを食べます。日本にはこの一種しかいません。小さなものは金目川でもよく見られます。田んぼなどで見られるタウナギはウナギの仲間ではありません。

絶滅危惧IB類

ナマズ目 ナマズ科

## ナマズ



50 ~ 70 cm 国内外来種 中流～下流・用水路

「ナマ」：なめらかの意味、「ズ」：頭の意味。稲作の普及などと共に北上したと考えられる国内外来種。初夏に田んぼや用水路で産卵します。産卵は夜中に行われ、産卵が終わると田んぼから出ていきます。夜行性で、魚類・エビ類などを食べます。口ひげは、仔魚までは6本ですが、成長すると4本になります。

注目種

### 金目川で記録があるその他の魚類

テングヨウジ・ワカサギ・セズジボラ・タウナギ

ヌマエビ科

## ヤマトヌマエビ



5 cm 在来種 上流～中流

雑食性で生物の死骸や藻類を食べます。他のヌマエビ類は網ですくうとぴちぴちと跳ねますが、本種は歩き出します。日本海側は鳥取県以西、太平洋側は千葉県以南の西日本に分布。

ダツ目 メダカ科

## ミナミメダカ



4 ~ 5 cm 国内外来種? 中流～下流

最近よく見られるようになりました。放流由来の国内外来種と考えられますが、詳細は不明。これまで1種類だったメダカが新潟や東北地方のキタノメダカと、県内や関東以西のミナミメダカの2種類に分かれました。

絶滅危惧IA類

ヌマエビ科

## カワリヌマエビ属の一種



撮影：木村喜芳氏

3 cm 外来種 中流～下流

カワリヌマエビ属は、日本では外来種を含め5種が記録され、複数の外来種が存在するといわれていますが、現在同定は不可能。本属の特徴は大卵型で、一生を淡水で生活します。

カワリヌマエビ属の一種の写真は、木村喜芳氏に提供していただきました。ご協力ありがとうございました。(齋藤和久)

# 甲殻類

テナガエビ科

## テナガエビ

ハサミに毛が多い

脚の爪が細く長い



9 cm

在来種

中流～下流

本州から九州にかけて分布。雑食性ですが、肉食傾向が強い。大きくなると、オスのハサミ脚はとても長くなりますが、メスはオスほど長くはなりません。



線が細い or 不明瞭

テナガエビ科

## ヨナヨテナガエビ

ハサミに毛はまばら

脚の爪はやや太く短い



10 cm

在来種

中流～下流

千葉県以南から九州にかけて分布。雑食性ですが、肉食傾向が強い。大きくなると、オスのハサミ脚はとても長くなりますが、メスはそこまで長くはなりません。



線が太い

テナガエビ科

## スジエビ

逆ハの字の細い模様

腹部に横しま



6 cm

在来種

中流～下流

北海道から琉球列島にかけて広く分布。肉食性のつよい雑食性。テナガエビの仲間ですが、大きくなっても、オスのハサミ脚は他のテナガエビ類ほど長くなりません。

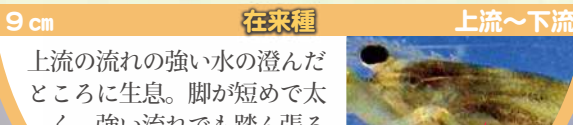
テナガエビ科

## ヒラテナガエビ

ハサミが太短い

ハサミに毛がほとんどない

脚の爪が太短い



9 cm

在来種

上流～下流

上流の流れの強い水の澄んだところに生息。脚が短めで太く、強い流れでも踏ん張ることができます。他のテナガエビ類より遡上能力が高いです。肉食性の強い雑食性。



縦に走る模様

モクズガニ科

## モクズガニ

ハサミに軟毛

※この個体は脱皮直後のため軟毛は白色

歩脚が長い



甲幅 8 cm

在来種

上流～下流

体は黄褐色、暗緑褐色で、第一胸脚（ハサミ）には海藻が付いたような軟毛の房があり、これが名前の由来といわれています。降河回遊性で、産卵時期になると、親ガニは川から河口に下り産卵します。沿岸域で成長した幼ガニは川を遡上します。

サワガニ科

## サワガニ



甲幅 3 cm

在来種

上流～中流

茶褐色、赤褐色、灰青色など色は様々。中流から上流域の石の下や水際に穴を掘り、一生を淡水で生活します。きれいな水域の指標になる代表種です。

### 参考文献

- 平塚市博物館, 2008. 金目川の博物誌 (第100回記念特別展) 64pp.
- 細谷和海編・監修, 2019. 増補改訂 日本の淡水魚, 557pp. 山と溪谷社.
- 神奈川県環境科学センター, 2014. 神奈川県内河川の魚類, 137pp.
- 神奈川県環境科学センター, 2014. 神奈川県内河川の底生動物Ⅱ, 315pp.
- 北野 忠・寺田一美, 2015. 金目川で採集された神奈川県初記録のザラテナガエビ. 神奈川自然誌資料, (36)39-40.
- 駒井智幸監修, 2019. 日本産淡水性・汽水性エビ・カニ図鑑, 339pp. 緑書房.
- 永井紀行・齋藤和久・小林悦子, 2005. 金目川水系の魚類. 自然と文化, (28)1-32.
- 中坊徹次編・監修, 2018. 日本魚類館, 524pp. 小学館.
- 西巻 肖・北野 忠, 2018. 金目川の魚類, 46pp.

### 金目川で記録があるその他の甲殻類

ミゾレヌマエビ・トゲナシヌマエビ・ヌマエビ・ヌカエビ・ザラテナガエビなど

創刊から累計で  
昆虫類518種  
その他146種  
になりました!  
※種名が判明したものに限り

# 湘南発 みんなでつくろ! 生きもの図鑑

2019年12月~2020年2月版



アケビコノハ成虫

読者の皆さんが発見した生物の写真を季節毎にまとめた、今地域にどんな生きものが見られるのかが分かるタイムリーな図鑑です。(対象地域:神奈川県)  
本欄には、地域の生物情報の蓄積を図り、自然環境の保全に役立てたい、とのみんなの願いが詰まっています。



絵:富岡誠一

アケビコノハ幼虫

※ 期間外の写真も一部含んでいる場合があります。  
※ 本コーナーは編集部で執筆・編集しています。誤りが判明した場合は速やかに訂正いたします。  
※ 同定は堀田佳之介が行っていますが、同定に迷ったものは日本生態学会会員の岸一弘先生にお願いしています(「岸同定」マーク付与)。

図鑑の見方 ①場所 ②年月 ③氏名 (危)危険な生き物 外来 外来種 (県RD) 県レッドデータ (岸同定) 岸先生同定種 (期間外) 2019年12月以前の写真

## 昆虫網 コムシ目

**岸同定**  
ハサミコムシ科の一種  
①真鶴町真鶴 ②2020年2月上旬  
③桐生兼道

## トンボ目

**ギンヤンマ幼虫**  
①平岡幼稚園 原っぱ  
②2019年12月上旬 ③成瀬遙人

**ギンヤンマ幼虫**  
①平岡幼稚園 原っぱ  
②2020年1月下旬 ③浅野光記

**ギンヤンマ幼虫**  
①平岡幼稚園 原っぱ  
②2020年1月下旬 ③大澤康子

**オニヤンマ幼虫**  
①平岡幼稚園 平岡の森  
②2020年2月中旬 ③横山巧

**オニヤンマ幼虫**  
①平岡幼稚園 平岡の森  
②2020年2月中旬 ③後藤蒼生

**オニヤンマ幼虫**  
①平岡幼稚園 平岡の森  
②2020年2月中旬 ③高橋真真

**オニヤンマ幼虫**  
①平岡幼稚園 平岡の森  
②2020年2月中旬 ③森野凌太

**オニヤンマ幼虫**  
①平岡幼稚園 平岡の森  
②2020年2月中旬 ③石塚零

**オニヤンマ幼虫**  
①平岡幼稚園 平岡の森  
②2020年2月中旬 ③相原文太

**オニヤンマ幼虫**  
①平岡幼稚園 平岡の森  
②2020年2月下旬 ③山本武翔

**オニヤンマ幼虫**  
①平岡幼稚園 平岡の森  
②2020年2月下旬 ③鈴木大尊



ショウジョウトンボ幼虫

①平岡幼稚園 原っぱ  
②2019年12月上旬 ③安藤和人



オオシオカラトンボ幼虫

①平岡幼稚園 原っぱ  
②2020年1月下旬 ③青木一騎



バッタ目

クビキリギス♀

①平岡幼稚園 平岡の森  
②2019年12月上旬 ③村田葉月



クビキリギス

①平岡幼稚園 園庭  
②2019年12月中旬 ③高橋慶



クビキリギス♀

①平岡幼稚園 原っぱ  
②2020年1月中旬 ③小林塁



クビキリギス♂

①平岡幼稚園 平岡の森  
②2020年1月中旬 ③高村葵一



クビキリギス♂

①平岡幼稚園 平岡の森  
②2020年1月中旬 ③氏居伊吹



クビキリギス♂

①平岡幼稚園 平岡の森  
②2020年1月下旬 ③柴田和仁



エンマコオロギ♀  
(モスのはやにえ)

①秦野市鶴巻 ②2020年1月中旬  
③堀田来佳



カネタタキ♀

①平岡幼稚園 平岡の森  
②2019年12月上旬 ③高橋慶



ケラ (長翅型)

①平岡幼稚園 原っぱ  
②2020年1月中旬 ③堀田文之助



オンブバッタ♀

①平塚市真田 ②2019年12月上旬  
③安藤和人



岸同定

ツチイナゴ♂

①中井町比奈窪 ②2019年12月上旬  
③高村葵一



ツチイナゴ

①茅ヶ崎市芹沢 ②2020年2月上旬  
③山本陽向



カマキリ目

オオカマキリ古い卵鞘

①秦野市鶴巻 ②2020年1月中旬  
③堀田来佳



オオカマキリ古い卵鞘

①秦野市鶴巻 ②2020年1月中旬  
③堀田ゆら



オオカマキリ卵鞘

①秦野市鶴巻 ②2020年1月中旬  
③堀田心結



オオカマキリ卵鞘

①茅ヶ崎市芹沢 ②2020年2月上旬  
③高村葵一



オオカマキリ卵鞘

①茅ヶ崎市芹沢 ②2020年2月上旬  
③山本武翔



チヨウセンカマキリ卵鞘

①秦野市鶴巻 ②2020年1月中旬  
③堀田心結



ハラビロカマキリ卵鞘

①秦野市鶴巻 ②2020年1月中旬  
③堀田ゆら



ハラビロカマキリ卵鞘

①平塚市めぐみか丘  
②2020年2月上旬 ③柴田哲士



ハラビロカマキリ卵鞘

①茅ヶ崎市芹沢 ②2020年2月上旬  
③高村葵一



カメムシ目

ケヤキハフクロフシ

①平岡幼稚園 平岡の森  
②2019年12月上旬 ③村田稔月



**雪虫 (総称)**  
① 平岡幼稚園 平岡の森  
② 2019年12月上旬 ③ 関口真帆



**雪虫 (総称)**  
① 平岡幼稚園 平岡の森  
② 2019年12月上旬 ③ 小井出りん



**雪虫 (総称)**  
① 平岡幼稚園 平岡の森  
② 2019年12月上旬 ③ 小路菜奈



**雪虫 (総称)**  
① 平岡幼稚園 平岡の森  
② 2019年12月上旬 ③ 大塚樹奈



**雪虫 (総称)**  
① 平岡幼稚園 平岡の森  
② 2019年12月上旬 ③ 田尻陽莉



**雪虫 (総称)**  
① 平岡幼稚園 平岡の森  
② 2019年12月上旬 ③ 田代匠



**雪虫 (総称)**  
① 平岡幼稚園 平岡の森  
② 2019年12月上旬 ③ 鈴木夢乃



**雪虫 (総称)**  
① 平岡幼稚園 園庭  
② 2019年12月中旬 ③ 佐野陽向子



**雪虫 (総称)**  
① 平岡幼稚園 園庭  
② 2019年12月中旬 ③ 森下煌大



**アブラゼミ羽化殻**  
① 平岡幼稚園 平岡の森  
② 2020年2月下旬 ③ 柴田哲士



**ミンゼミ羽化殻**  
① 平岡幼稚園 平岡の森  
② 2020年1月中旬 ③ 柴田哲士



**ミンゼミ羽化殻**  
① 平岡幼稚園 平岡の森  
② 2020年1月中旬 ③ 高橋慶



**ミズカマキリ**  
① 平岡幼稚園 原っぱ  
② 2020年1月下旬 ③ 柴田哲士



**ホオズキカメムシ**  
① 平岡幼稚園 原っぱ  
② 2020年1月下旬 ③ 江原蓮翔



**キバラヘリカメムシ**  
① 平塚市めぐみが丘  
② 2020年2月上旬 ③ 市川寛人



**キマダラカメムシ**  
① 伊勢原市小稲葉 ② 2019年11月上旬  
③ 佐野愛子・紗弥子



**ツヤアオカメムシ**  
① 秦野市鶴巻 ② 2020年1月中旬  
③ 堀田来佳



**アミメクサカゲロウ**  
① 平岡幼稚園 園庭  
② 2020年2月下旬 ③ 小澤瑞穂



**コガムシ**  
① 平岡幼稚園 原っぱ  
② 2019年12月上旬 ③ 平井孝幸・坂元啓



**コクワガタ幼虫**  
① 茅ヶ崎市芹沢 ② 2020年2月上旬  
③ 堀田来佳



**コクワガタ♂**  
① 平岡幼稚園 原っぱ  
② 2020年2月中旬 ③ 高村葵一



**コクワガタ♂**  
① 平岡幼稚園 原っぱ  
② 2020年2月中旬 ③ 上田怜



**クワガタ科の一種幼虫 (朽ち木)**  
① 平岡幼稚園 原っぱ  
② 2020年1月下旬 ③ 市川寛人



**クワガタ科の一種幼虫 (朽ち木)**  
① 平岡幼稚園 原っぱ  
② 2020年2月中旬 ③ 平井孝幸

県レッドデータブック2006  
進絶滅危惧



**カブトムシ幼虫**  
①平岡幼稚園 原っぱ  
②2020年2月下旬 ③上田怜



**ナナホシテントウ**  
①平岡幼稚園 平岡の森  
②2020年1月中旬 ③水野優那



**ナナホシテントウ**  
①秦野市鶴巻 ②2020年1月中旬  
③堀口心結



**ナナホシテントウ**  
①平岡幼稚園 平岡の森  
②2020年1月中旬 ③岸夏生



**ナナホシテントウ**  
①平岡幼稚園 原っぱ  
②2020年1月下旬 ③小澤丈太郎



**ナナホシテントウ**  
①平岡幼稚園 園庭  
②2020年1月下旬 ③野原太晴



**ナナホシテントウ**  
①茅ヶ崎市芹沢 ②2020年2月上旬  
③高村耕太郎



**ナナホシテントウ**  
①茅ヶ崎市芹沢 ②2020年2月上旬  
③山本武翔



**ナナホシテントウ**  
①茅ヶ崎市芹沢 ②2020年2月上旬  
③小松稜亮



**ナナホシテントウ**  
①平岡幼稚園 園庭 ②2020年2月中旬  
③高木瑚々奈・武重ここみ



**ナナホシテントウ幼虫**  
①平岡幼稚園 平岡の森  
②2020年2月下旬 ③佐藤菜々果



**ネグロミナガ? (蝶)**  
①平塚市北金目 ②2019年12月下旬  
③田川楓



**ミノガの一種(蝶)**  
①平塚市北金目 ②2020年2月下旬  
③田川楓



**マエアカスカシノメイガ**  
①平岡幼稚園 園庭 ②2020年2月上旬  
③田尻陽莉・関口真帆



**シヤクガ科の一種幼虫**  
①平塚市真田 ②2020年1月中旬  
③加藤煌真・熾太



**チャエダシヤク**  
①平塚市めぐみか丘  
②2019年12月下旬 ③市川寛人



**シヤクガ科の一種幼虫(ハスガヒエダシヤク幼虫?)**  
①平塚市土屋 ②2020年2月下旬  
③佐久間いのり・朗・上野航樹



**カバエダシヤク**  
①伊勢原市神戸 ②2019年12月中旬  
③佐野翔生・愛子・紗弥子・龍生・陽向子・悠生・真智子



**カバエダシヤク**  
①平塚市万田 ②2019年12月下旬  
③大津誠



**カレハガ幼虫(フラム)**  
①平岡幼稚園 原っぱ  
②2020年1月下旬 ③福田守



**ウスダビガ(翅)**  
①平塚市土屋 ②2019年12月上旬  
③堀田来佳



**ウスダビガ(空蛹)**  
①平塚市土屋 ②2020年2月上旬  
③石黒佳奈子



**クワコ空蛹**  
①平岡幼稚園 運動場  
②2019年2月上旬 ③小林墨



**スジグロシロチョウ蛹**  
①茅ヶ崎市芹沢 ②2020年2月上旬  
③高村葵一





テングチョウ

① 平岡幼稚園 平岡の森  
② 2020年2月下旬 ③ 青木一騎



ゴマダラチョウ幼虫

① 茅ヶ崎市芹沢 ② 2020年2月上旬  
③ 安藤和人



トビケラ目

ホタルトビケラ

① 平岡幼稚園 園舎  
② 2019年12月中旬 ③ 堀田佳之介



ハチ目

岸同定

カブラハバチ幼虫  
(タネツケバチ)

① 平岡幼稚園 平岡の森  
② 2019年1月中旬 ③ 堀田育



ムカデ綱

岸同定

シムカデの仲間

① 真鶴町真鶴 ② 2020年2月上旬  
③ 桐生兼道



甲殻類

カワリヌマエビの仲間

① 平岡幼稚園 原っぱ  
② 2019年12月上旬 ③ 有村琉雅



カワリヌマエビの仲間

① 平岡幼稚園 原っぱ  
② 2020年1月下旬 ③ 平井孝幸



カワリヌマエビの仲間

① 平岡幼稚園 原っぱ  
② 2020年1月下旬 ③ 恵藤駿



サワガニ♂

① 平岡幼稚園 平岡の森  
② 2019年12月上旬 ③ 尾羽希穂



サワガニ

① 平岡幼稚園 平岡の森  
② 2019年12月上旬 ③ 木立千代



サワガニ

① 平岡幼稚園 平岡の森  
② 2019年12月上旬 ③ 大塚樹奈



サワガニ♀

① 平岡幼稚園 平岡の森  
② 2020年2月中旬 ③ 後藤柚香



サワガニ

① 平岡幼稚園 平岡の森  
② 2020年2月中旬 ③ 小宮悠太郎



サワガニ♂

① 平岡幼稚園 平岡の森  
② 2020年2月中旬 ③ 西村梨花



ミズムシ

① 平岡幼稚園 平岡の森  
② 2020年2月中旬 ③ 岩本理那



ミズムシ

① 平岡幼稚園 平岡の森  
② 2020年2月中旬 ③ 田尻陽莉



腹足綱

ヒカリギセル殻

① 平岡幼稚園 平岡の森  
② 2020年2月下旬 ③ 茂田一馬



ミスジマイ殻

① 平岡幼稚園 平岡の森  
② 2020年1月中旬 ③ 佐藤結愛



ウスカワマイ殻

① 平岡幼稚園 原っぱ ② 2020年2月中旬  
③ 鈴木煌大・小澤丈太朗



外来

サカマキガイ

① 平岡幼稚園 原っぱ  
② 2020年1月中旬 ③ 田村祭



外来

サカマキガイ

① 平岡幼稚園 平岡の森  
② 2020年2月中旬 ③ 横山巧



両生類

期間外

ニホンアマガエル

① 平塚市寺田縄 ② 2019年11月下旬  
③ 市川寛人



ニホンアマガエル

① 平岡幼稚園 平岡の森  
② 2020年2月下旬 ③ 青木一騎



鳥類

マガモ♂

① 秦野市鶴巻 ② 2020年1月中旬  
③ 堀田来佳



カイツブリ

①平塚市岡崎 ②2020年2月下旬  
③堀田佳代



アオサギ

①秦野市鶴巻 ②2019年12月下旬  
③堀田来佳



ダイサギ

①秦野市鶴巻 ②2019年12月下旬  
③堀田来佳



ダイサギ

①平岡幼稚園 原っぱ  
②2020年1月下旬 ③齋藤理人



バン

①秦野市鶴巻 ②2019年12月下旬  
③堀田来佳



オオバン

①秦野市鶴巻 ②2019年12月下旬  
③堀田来佳



ユリカモメ

①秦野市鶴巻 ②2019年12月下旬  
③堀田来佳



カワセミ

①平塚市岡崎 ②2020年2月下旬  
③堀田佳代



岸同定

モズ♂

①秦野市鶴巻 ②2020年1月中旬  
③堀田来佳



ウグイス

①平岡幼稚園 平岡の森  
②2020年1月下旬 ③堀田佳之介



ツグミ

①平岡幼稚園 平岡の森  
②2020年1月下旬 ③堀田佳之介



ジョウビタキ♂

①平岡幼稚園 平岡の森  
②2020年1月中旬 ③堀田佳之介



スズメ

①平塚市寺田縄 ②2020年1月中旬  
③堀田来佳



アオジ

①平岡幼稚園 平岡の森  
②2020年2月上旬 ③堀田佳之介



植物

オニタビラコ (花)

①平岡幼稚園 平岡の森  
②2020年2月中旬 ③野口太晴



オニタビラコ & タネツケバナ (花)

①平岡幼稚園 平岡の森  
②2020年2月中旬 ③小田希葵



タネツケバナ (花)

①平岡幼稚園 平岡の森  
②2020年2月中旬 ③河出芽依



タネツケバナ (花)

①平岡幼稚園 平岡の森  
②2020年2月中旬 ③辻中紗月



タネツケバナ (花)

①平岡幼稚園 平岡の森  
②2020年2月中旬 ③鈴木ゆの



ヘビイチゴ (花)

①平岡幼稚園 平岡の森  
②2020年2月中旬 ③小路栞奈



神奈川県  
生きもの写真募集!

一般の方からの投稿も大歓迎です。種名が分からなくてもOK。  
写真と「いつ」「どこで」「だれが」を添えて下記アドレスまで  
お気軽にお送りください。 [ikimono@hiraoka-kg.com](mailto:ikimono@hiraoka-kg.com)

※ 見つけた生きものはアングルを変えて複数枚撮影しておく、  
種名の判別がしやすくなります。  
※ 画像はリサイズせずにお送りください。



虫はっけん!  
自然誌に  
送ってみよう

みんなでつくる  
生きもの図鑑 Vol.9 の訂正

本誌 Vol.9, p11 のヒラタハナムグリのキャプションにある  
「体調」は「体長」の誤りです。  
お詫びして訂正いたします。